



rosy tokyo

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年11月19日
株式会社rosy tokyo

株式会社rosy tokyo

世界初！自然×テクノロジーのナチュラルテックブランド、待望の第一弾“herbox”本日発売

株式会社rosy tokyo（所在地：東京都世田谷区、代表取締役社長：高橋万里菜、以下「rosy tokyo」）は、2018年11月19日に子供から高齢者までハーブのある暮らしを身近に感じて頂く為のサービスを開始します。特に若い女性、美や健康を意識する層に向けて製作した新商品「herbox」では、オーガニックハーブ7種と連動するAIアシストアプリをセットでお届けいたします。まずは限定300個の先行予約をWebサイト（<https://www.rosytokyo.com/>）で受付開始。自然(Natural)とテクノロジー(Technology)を掛け合わせたNatech(ナテック)の開拓者として、走り続けます。



【Hello,herbox!】プレス向け試飲体験レセプションレポート

「東京を、もっとバラ色に。」

11月18日（日）プレス向け試飲体験レセプションが行われました。

高橋代表によるherboxの誕生ストーリーとプレゼンテーション、アドバイザーの東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター分子病態医科学部門の宮崎徹教授による解説、iPhoneアプリ（Android対応は現在製作中）を用いた”それぞれの身体や心にあったブレンド体験”を実施。会場はフレッシュな花やオーガニックハーブティの香りに包まれ多くの来場者で賑わいました。



【herbox】新製品・AIアプリの紹介

「アプリでかんたん。カラダにうれしい。わたしだけの、メディカルハーブ。」

第一弾【herbox】（税抜5,500円）は、7種類のオーガニックハーブとそれらと連動して調合をするAIアシストアプリのセット。ヨーロッパの伝統的なハーブ療法とハーブセラピストのメソッドからその方の状態に合うハーブの調合をいたします。一人一人のココロやカラダのお悩みを【herbox】のアプリに相談すると、使用することに習慣や好みを把握。“ハーブのある暮らし”を提案してくれる、世界初のアプリです。

rosy tokyoについて

rosy tokyoは、総デジタル化する現代社会において、日本をはじめ世界中で自然の処方箋を大切にしてきた生活の在り方を改めて見つめ直し、研究してきました。そうしたテーマに沿った企画提案や商品開発をすることで、ストレスや技術環境に慣れ親しんだ現代社会に生きる私たちをそっと支える存在でありたいと思っています。

特に古代から薬草としても使われ、現代でも統合医療で使用されるハーブに注目。東京で暮らす人々のライフスタイルに合った「ハーブと共に生きる」商品開発とAIアシストアプリを開発致しました。カラダもココロも健やかになることで、毎日をバラ色に過ごせる人が1人でも増えることをrosy tokyoは、願っています。

<この件に関するお問い合わせ先>

株式会社rosy tokyo 広報部 email: marketing@rosytokyo.com 住所：〒158-0083 東京都世田谷区奥沢2-36-2 2-201